

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

京葉線快速・通勤快速廃止 地域から切実な声

背後に安全・ワンマン化の重大な問題



■千葉市議会は1月25日、JR東日本にダイヤ改正見直しを求める決議を可決。決議は「沿線市民の生活を前提から覆す唐突で極端な改正であり、改悪と言わざるを得ない」としている。

京葉線の快速・通勤快速廃止をめくり、NHKで通勤快速を利用して千葉市から都内に通勤する県民の特集が行われました。

「生活を根本から変えないと…」

朝5時に起きてから子どもを7時開園の保育園に送ったあと、駅まで走って7時20分発の通勤快速に飛び乗り出勤。就業後も駅に6時54分着の電車で戻り、お迎えの時間の7時ギリギリに園に到着。

通勤快速がなくなればさらに早い電車に乗る必要がありますが、子どもを6時台に登校させるわけにもいきません。「生活を根本的に変え

なければいけない」「ダイヤ改後はどうすれば…」と切実な声が伝えられています。

*

こうした声と各自治体からの抗議の中で、JR千葉支社は前代未聞のダイヤ改見直しに追い込まれました。

しかし、早朝2本の快速運行という内容に地元からは「まったく納得できない」という声が続いています。2月9日には、千葉市以南の20市町と千葉商工会議所など県内4経済団体がJR千葉支社に、ダイヤの再検討を求める要望書を提出しています。

3月ダイヤ反対の声を

JRのやり方は、職場で進める融合化などと同じです。これまでの鉄道業務と安全を支えてきた技術・経験や、労働組合をないがしろにして進めるやり方を地域にも適用したのです。

いまのJRという会社を象徴する事態です。

*

その背後には列車整理をする技術の低下、ワンマン化拡大の狙いという重大な問題があります。こんなことを進めれば鉄道の安全はさらに破壊されることになります。

職場から3月ダイヤ改、融合化・統括センター化、ワンマン化反対の声をあげよう。